

イエスの名によって

新シリーズ
～福音となったイエス～

2026・2・8

エルサレムで誕生したグループ

• 五旬祭の日に聖霊が降る

- イエスが昇天した10日後に、約束通り聖霊が降り、弟子たちはほかの国の言葉で話し出した

• ペトロらによる最初の証言

- 集まってきた人々に対してペトロらは、この奇跡はイエスが復活して天におられる証拠だ、と証言した

• 誕生したグループ

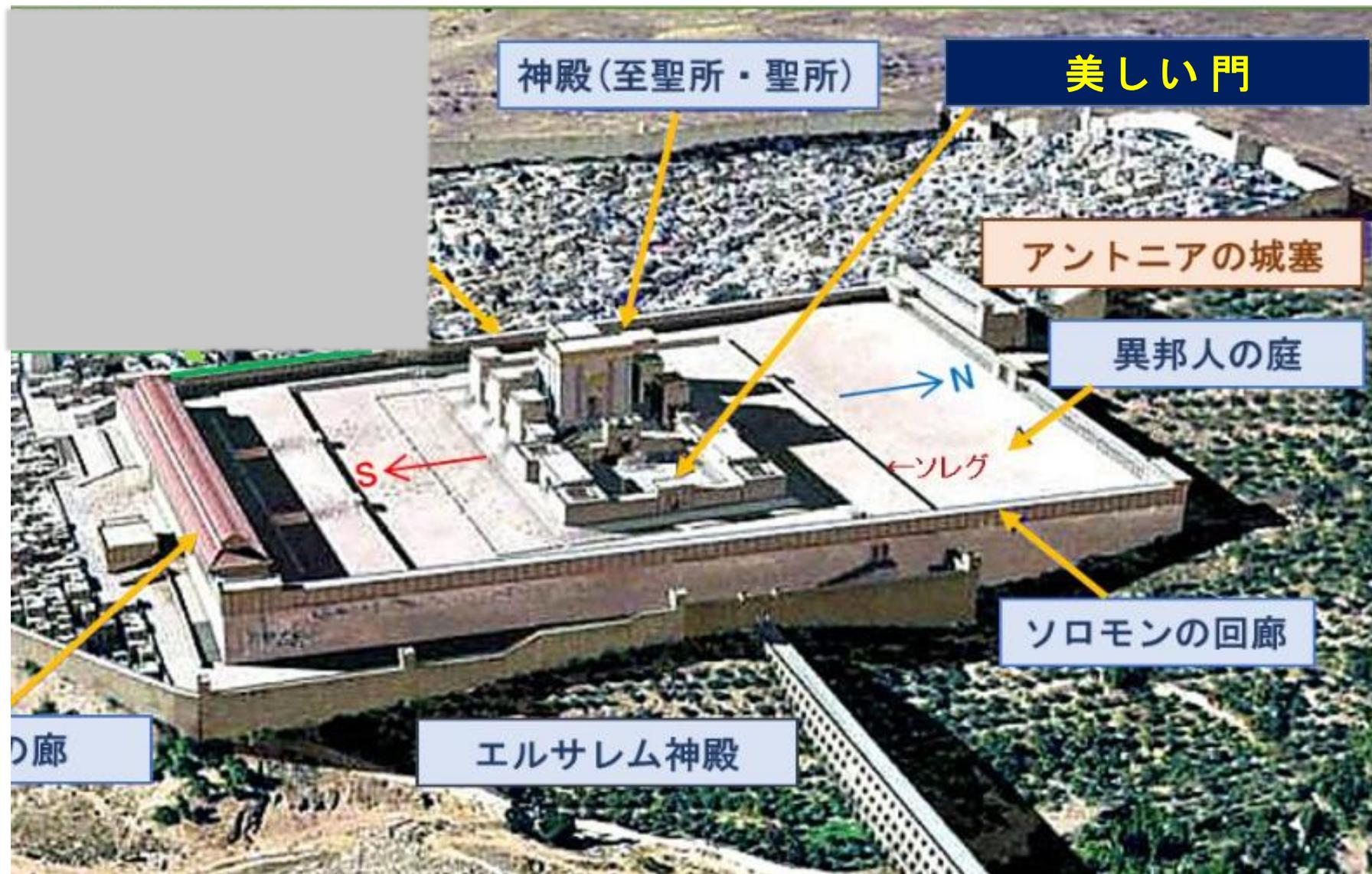
- 証言を受け入れた人たち約三千人が洗礼を受けて仲間に加わった
- 「彼らは、使徒の教え、相互の交わり、パンを裂くこと、祈ることに熱心であった。」(使徒2:42)

使徒言行録3章1～10節

ペトロとヨハネが、午後三時の祈りの時に神殿に上って行った。すると、生まれながら足の不自由な男が運ばれて来た。神殿の境内に入る人に施しを乞うため、毎日「美しい門」という神殿の門のそばに置いてもらっていたのである。彼はペトロとヨハネが境内に入ろうとするのを見て、施しを乞うた。ペトロはヨハネと一緒に彼をじっと見て、「わたしたちを見なさい」と言った。その男が、何かもらえると思って二人を見つめていると、ペトロは言った。

「わたしには金や銀はないが、持っているものをあげよう。ナザレの人イエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい。」そして、右手を取って彼を立ち上がらせた。すると、たちまち、その男は足やくるぶしがしっかりして、躍り上がって立ち、歩きだした。そして、歩き回ったり躍ったりして神を賛美し、二人と一緒に境内に入って行った。民衆は皆、彼が歩き回り、神を賛美しているのを見た。彼らは、それが神殿の「美しい門」のそばに座って施しを乞うていた者だと気づき、その身に起こったことに我を忘れるほど驚いた。

ヘロデの神殿



物乞いをしていた男

- 神殿の定時礼拝に行ったペトロとヨハネ
 - 「午後三時の祈りの時に神殿に上って行った」
- 「美しい門」にいた足の不自由な男
 - 「美しい門」の内側には健常なユダヤ人しか入れない
 - 礼拝に来る人から施しをもらうために「門のそばに置いてもらっていた」
- 通りかかったペトロたちに施しを乞う
 - 何かもらえんと思って二人を見た
 - 二人が何者か知っていたのだろうか？

癒された物乞い

•物乞いを見つめた二人

- 「ペトロはヨハネと一緒に彼をじっと見て、『わたしたちを見なさい』と言った。」
- “どう見ても金持ちには見えないだろう！”

•癒された足の不自由な男

- 「わたしには金や銀はないが、持っているものをあげよう。ナザレの人イエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい。」
- 「すると、たちまち、その男は足やくるぶしがしっかりして、躍り上がって立ち、歩きだした。」

「イエス・キリストの名」

•「イエス・キリスト」という呼び方

- 「キリスト」とはヘブライ語の「メシア（油注がれた者）」のギリシャ語
- 「イエス」と「キリスト」を並べることで「イエスはキリストです」と告白したことになる
- 初代教会で自然発生的に使われるようになったか

•「イエス・キリストの名」

- ユダヤ人にとって名前はその人の本質を表す
- 「名によって」はその人自身が行為者であることを意味する（例：「万軍の主の御名によって」）
- イエス・キリストが実際の行為者である**

広がった驚きの光景

- 嬉しさのあまり「躍り上がった」て神を賛美した
 - 「躍り上がって立ち、歩きだした。そして、歩き回ったり躍ったりして神を賛美し…」
- そして神殿に入って行った
 - 足が癒されたので神殿に入ることができた
 - 「二人と一緒に境内に入って行った」
 - 決して入ることはないと思っていた神殿に入れた！
- 周囲の人たちの驚き
 - 「民衆は皆、彼が歩き回り、神を賛美しているのを見た。…我を忘れるほど驚いた。」

使徒言行録3章11～19節

さて、その男がペトロとヨハネに付きまといっていると、民衆は皆非常に驚いて、「ソロモンの回廊」と呼ばれる所にいる彼らの方へ、一斉に集まって来た。これを見たペトロは、民衆に言った。「イスラエルの人たち、なぜこのことに驚くのですか。また、わたしたちがまるで自分の力や信心によって、この人を歩かせたかのように、なぜ、わたしたちを見つめるのですか。アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神、わたしたちの先祖の神は、その僕イエスに栄光をお与えになりました。

ところが、あなたがたはこのイエスを引き渡し、ピラトが釈放しようとして決めていたのに、その面前でこの方を拒みました。聖なる正しい方を拒んで、人殺しの男を赦すように要求したのです。あなたがたは、命への導き手である方を殺してしまいましたが、**神はこの方を死者の中から復活させてくださいました。わたしたちは、このことの証人です。**あなたがたの見て知っているこの人を、イエスの名が強くしました。それは、その名を信じる信仰によるものです。イエスによる信仰が、あなたがた一同の前でこの人を完全にいやしたのです。

ところで、兄弟たち、あなたがたがあんなことをしてしまったのは、指導者たちと同様に無知のためであったと、わたしには分かっています。しかし、神はすべての預言者の口を通して予告しておられたメシアの苦しみを、このようにして実現なされたのです。だから、**自分の罪が消し去られるように、悔い改めて立ち帰りなさい。**

回廊(柱廊)



1459172557

訪れた証言のチャンス

- 「ソロモンの回廊」に集まった人たち
 - エルサレムグループがそこに集まっていたのでは
- この奇跡は自分が起こしたのではない
 - 「わたしたちがまるで自分の力や信心によって、この人を歩かせたかのように、なぜ、わたしたちを見つめるのですか。」
- これは「イエスの名」によるものだ
 - 「あなたがたの見て知っているこの人を、**イエスの名が強くなりました**。それは、**その名を信じる信仰によるもの**です。**イエスによる信仰**が、あなたがた一同の前でこの人を完全にいやしたのです。」

悔い改めて立ち返りなさい

- そのイエスをあなたたちが殺した
 - 「あなたがたは、命への導き手である方を殺してしまいました」
- しかしイエスは復活した
 - 「が、神はこの方を死者の中から復活させてくださいました。わたしたちは、このことの証人です。」
- それは神によって計画されていた事
 - 「神はすべての預言者の口を通して予告しておられたメシアの苦しみ」
- 罪は赦される
 - 「自分の罪が消し去られるように、悔い改めて立ち帰りなさい。」

福音となっていくイエス

- 「**イエス・キリスト**」という呼び方
 - イエスをキリスト(メシア)と認める
- 「イエス(・キリスト)の**名**」
 - 目には見えないけれど、生きて働いておられる
 - その名にはイエス本人と同じ力がある
- 「その名を**信じる信仰**」
 - イエスが<信じる対象>となる
- 「**悔い改めて立ち帰る**」
 - そうするならば「罪が消し去られる」